

胆江圏域地域医療連携会議設置要綱の一部改正 新旧対照表

改正前	改正後
<p>胆江圏域地域医療連携会議設置要綱</p> <p>(設置)</p> <p>第1 胆江圏域における具体的な地域医療連携体制の構築について協議するため、 胆江圏域地域医療連携会議（以下「圏域連携会議」という。）を置く。</p> <p>(所掌)</p> <p>第2 圏域連携会議の所掌事項は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 医療計画で示す連携図・医療機能に対応した医療機関の検討</p> <p>(2) 地域医療連携パス構築に係る取組みの検討及び関係機関等の役割分担の検討</p> <p>(3) 地域医療連携のあり方及びその推進に関する事項の検討</p> <p>(4) 医療計画策定に係る意見聴取など必要な事項</p> <p>(組織)</p> <p>第3 圏域連携会議は、医師、保健医療団体の役員、市町関係者、介護保険事業従事者、救急搬送従事者、その他、地域医療連携体制構築の協議に必要な者で組織する。</p> <p>2 圏域連携会議の議長は、委員の互選によって選出する。</p> <p>3 <u>議長は、会議を招集し、会議を総括する。</u></p> <p>4 <u>議長は、必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求めることができる。</u></p> <p>(庶務)</p> <p>第4 圏域連携会議の庶務は、岩手県奥州保健所において処理する。</p> <p>(その他)</p> <p>第5 この要綱に定めるもののほか、圏域連携会議の運営に関して必要な事項は、別に定める。</p> <p>附 則</p> <p>この要綱は、平成19年11月27日から施行する。</p> <p>この要綱は、平成22年 4月20日から施行する。</p> <p>この要綱は、平成24年 7月19日から施行する。</p> <p>この要綱は、平成27年 9月 4日から施行する。</p> <p>この要綱は、平成29年 3月13日から施行する。</p> <p>この要綱は、平成29年 7月25日から施行する。</p>	<p>胆江圏域地域医療連携会議設置要綱</p> <p>(設置)</p> <p>第1 胆江圏域における具体的な地域医療連携体制の構築について協議するため、 胆江圏域地域医療連携会議（以下「圏域連携会議」という。）を置く。</p> <p>(所掌)</p> <p>第2 圏域連携会議の所掌事項は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 医療計画で示す連携図・医療機能に対応した医療機関の検討</p> <p>(2) 地域医療連携パス構築に係る取組みの検討及び関係機関等の役割分担の検討</p> <p>(3) 地域医療連携のあり方及びその推進に関する事項の検討</p> <p>(4) 医療計画策定に係る意見聴取など必要な事項</p> <p>(組織)</p> <p>第3 圏域連携会議は、医師、保健医療団体の役員、市町関係者、介護保険事業従事者、救急搬送従事者、その他、地域医療連携体制構築の協議に必要な者で組織する。</p> <p>2 圏域連携会議に<u>会長</u>を置き、<u>会長は委員の互選によって選出する。</u></p> <p>3 <u>会長は、会議を招集し、会議を総括する。</u></p> <p>4 <u>議長は、委員のうちから会長が指名する。</u></p> <p>5 <u>会長は、必要と認めるときは、会議の委員以外の者の出席を求めることができる。</u></p> <p>(庶務)</p> <p>第4 圏域連携会議の庶務は、岩手県奥州保健所において処理する。</p> <p>(その他)</p> <p>第5 この要綱に定めるもののほか、圏域連携会議の運営に関して必要な事項は、別に定める。</p> <p>附 則</p> <p>この要綱は、平成19年11月27日から施行する。</p> <p>この要綱は、平成22年 4月20日から施行する。</p> <p>この要綱は、平成24年 7月19日から施行する。</p> <p>この要綱は、平成27年 9月 4日から施行する。</p> <p>この要綱は、平成29年 3月13日から施行する。</p> <p>この要綱は、平成29年 7月25日から施行する。</p> <p><u>この要綱は、平成30年 1月17日から施行する。</u></p>
備考 改正部分は、下線の部分である。	